

内田茂文 むつみ 著述家。生歿年不詳。本名茂三郎。別號五鈴堂、五鈴堂のあまじ、五鈴堂子、神道茂文、茂句念等。假名指齋文門、いろは連中の一人。

著書 『日本歴代人傑大鑑』 (大正七年五月一日日本調査通信社、日本社發賣)、 『藩風と古城』 (大正七年十一月四日汎日本協會・毎日通信社)、 悲哀 『意中の入』 (大正九年十月一日大阪・岡本増進堂「新著文庫」)、 『浮世繪趣味の研究』 (大正十二年九月十八日國光社)、 『浮世繪秘考』 (昭和五年十一月十日美術社) 等。

